

シフトポジションインジケータ  
**SHIFT POSITION INDICATOR (K25)**  
【'91~'93 BALIUS (バリオス)】

車種専用ハーネスキット  
車種専用キット共通  
**取扱説明書**

**セット内容**

- 専用ハーネス(HS-K65) ●PG-110(3Pカプラー) ●PG-110用延長ハーネス
- PG-110用ステー (PGST-17) ●マグネット(1.5mm厚)、ドーナツ型テープx各4枚
- チェック用LED ●M8ナットx1 ●M8ワッシャーx2 ●タイラップ(142mm)x8本
- 車種専用キットにはSPI-110シフトポジションインジケータが付属しております。
- 専用ハーネスセットには、【シフトポジションインジケータ本体】は含まれません。SPI-110(品番:11014)または、SPI-110 C1(5Pカプラー仕様 品番:11050) ¥12,190(税抜)が必要です。

**注意事項**

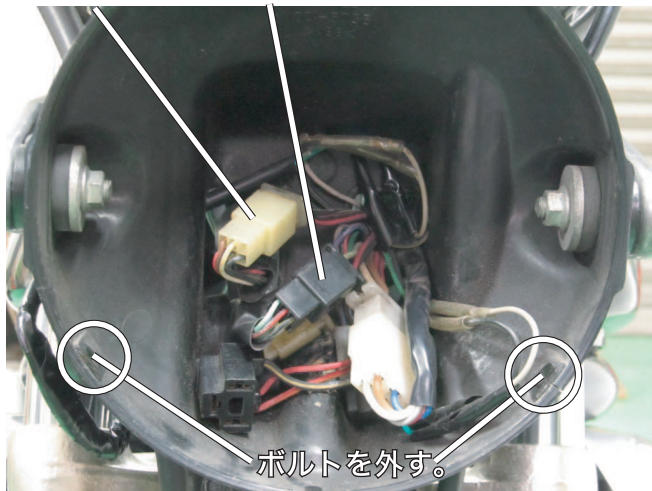
- 本説明書は'91-'93 BALIUS (ZR250A)に対応する内容で記載しております。車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- シフトポジションインジケータ本体の裏面にはスイッチがあります。付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

**取り付け方法**

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。  
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

**【取り付け作業の準備】**

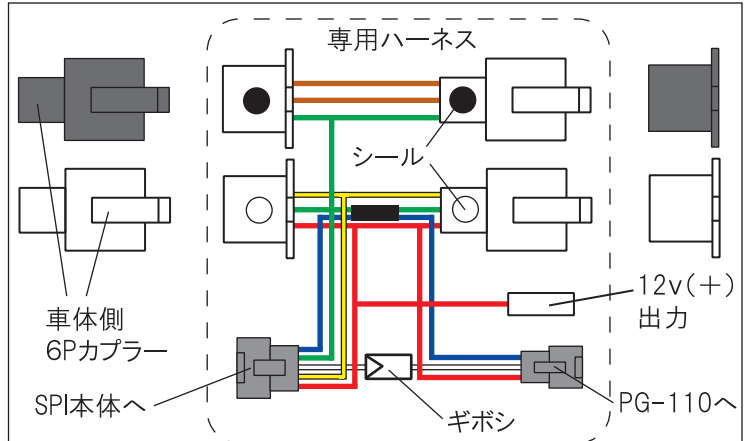
- ※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。
- ①下の画像の丸の部分2箇所のボルトを外します。
  - ②ヘッドライトレンズを外します。
  - ③白6Pカプラーと黒6Pカプラーを分割します。



	車体側	SPI側
電源(+)	茶/白(白6Pカプラー)	赤
アース(-)	黒/黄(白6Pカプラー)	青
ニュートラル	若草 (黒6Pカプラー)	緑
エンジン回転	黒 (白6Pカプラー)	黄
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

**【専用ハーネスの取り付け】**

- ①専用ハーネスを車体側ハーネスとの間に接続します。  
・車体側の6Pカプラー(白・黒)に専用ハーネスの6Pカプラーをそれぞれ割り込ませます。  
※専用ハーネスの6Pカプラーには●、○シールが貼ってあります。  
●は黒6Pカプラーへ、○は白6Pカプラーへ接続します。



- ※黒カプラー側のコードは6本、白カプラー側のコードは5本です。
- ※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。

**【SPI本体の取り付け】**

- ①シフトポジションインジケータを見やすい位置に貼り付けます。
- ※ 後で、ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの設定を行いますのでSPI本体は仮付けにしてください。
- 【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】**

SPI-110本体



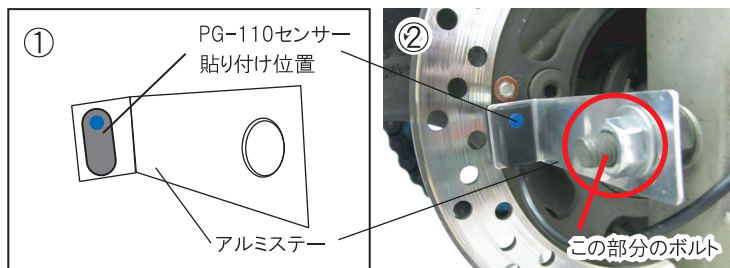
- ②SPI本体のコードをヘッドライトケース裏の穴から専用ハーネスまで通し、専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。  
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力加わらないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなどにタイラップで固定してください。

裏面へ続く

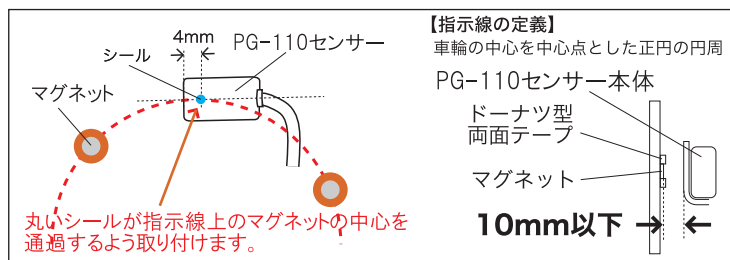
各ギアポジションの登録、シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細は別売りのSPI-110C1 シフトポジションインジケータ(5Pカプラー仕様)の取扱説明書をご覧ください

## 【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーをスイングアーム右側チェーンアジャスターボルトに付属のM8ナットで共締めします。  
付属のM8ワッシャーを使い、PG-110センサーとマグネットの間隔を10mm以下の範囲で調整します。

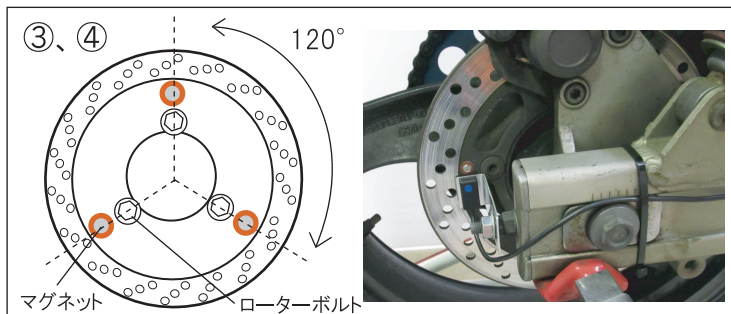


下記枠内の注意点を参考にリアディスクローターにマグネットを3箇所貼付けます。



- ③ドーナツ型のガイドテープを120° 間隔で貼ります。
- ④マグネットを市販の金属用ボンドを使って貼り付けます。  
※マグネットは必ずホイール中心部に対し120° になるように等間隔に配置します。ローターボルトが120° 間隔に3つありますので、それを目安にしてください。

コシ製G17ボンド推奨

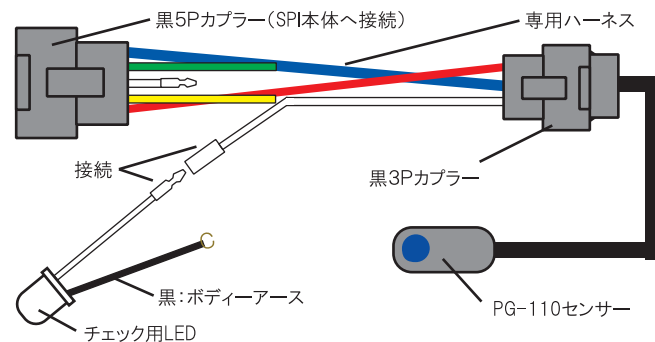


- ⑤PG-110のコードは付属の延長ハーネスと接続しスイングアーム、フレームなどに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。  
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110延長ハーネス3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

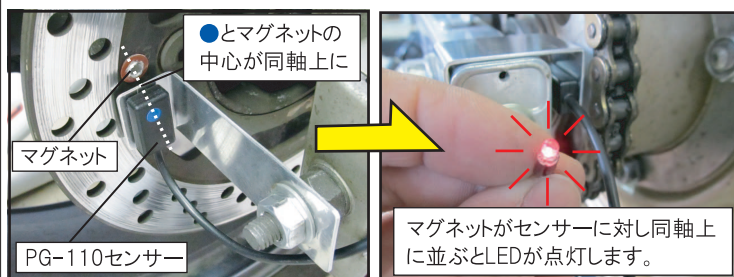
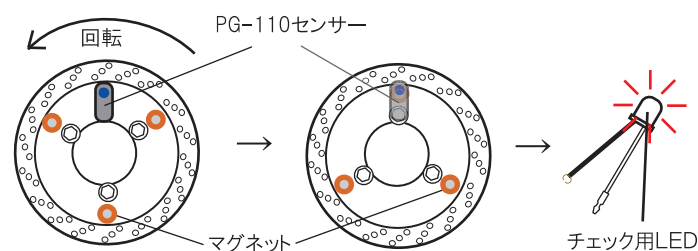
## 【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線を専用ハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDの黒をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れて、キーONにし、リアホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時、LEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

### PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



### チェック用LEDの確認方法



ギアをニュートラルにし、キーON、リアホイールをゆっくりと回転させ、PG-110センサーの青丸シール部分とマグネットを同軸上に合わせるとチェック用のLEDが点灯します。  
※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないので、マグネットを貼り直し再調整してください。  
※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯しますので、チェック終了後は多目的にご利用頂けます。

■ヘッドライトケース内に専用ハーネスを収納し、ヘッドライトレンズを元に戻して完了です。

シフトアップインジケータ登録、及びエラー表示の詳細はSPI-110 シフトポジションインジケータの取扱説明書をご覧ください